

要 旨

試験委託者

環境庁

表 題

モノエタノールアミンのヒメダカ (*Oryzias latipes*) に対する急性毒性試験

試験番号

ET9702-4

試験方法

本試験は、OECD 化学品テストガイドライン No. 203 「魚類毒性試験」 (1992年) に準拠して実施した。

- 1) 被験物質： モノエタノールアミン
- 2) 供試生物： ヒメダカ (*Oryzias latipes*)
- 3) 暴露方式： 半止水式 (24時間毎に換水)
- 4) 暴露期間： 96時間
- 5) 連数： 1濃度区につき1連
- 6) 生物数： 10尾/濃度区
- 7) 試験液量： 4.5 L
- 8) 温度： 24±1℃
- 9) 照明： 室内光、16時間明/8時間暗
- 10) 給餌： 無給餌
- 11) エアレーション： なし
- 12) 試験濃度： 対照区, 6.25, 12.50, 25.00, 50.00, および 100.00mg/L
- 13) 試験液中の被験物質の分析： GC/MS法 (暴露開始時, 24時間)

結 果

試験の結果、モノエタノールアミンの設定濃度に基づく96時間の半数致死濃度 (LC50) は>100.00mg/Lであった。